

令和 7 年 11 月 6 日
物流・自動車局 安全政策課
旅客課

第 10 回「軽井沢スキーバス事故対策フォローアップ会議」を開催します ～「総合的な対策」のフォローアップ、今後の方針等について意見交換～

平成 28 年 1 月 15 日に発生した軽井沢スキーバス事故を踏まえて取りまとめた 85 項目の「総合的な対策」のフォローアップ、今後の方針等について意見交換をします。

平成 28 年 1 月 15 日に長野県北佐久郡軽井沢町で発生したスキーバス事故を踏まえ、二度とこのような悲惨な事故を起こさないよう、軽井沢スキーバス事故対策検討委員会において徹底的な再発防止策について検討を行い、同年 6 月に 85 項目の「安全・安心な貸切バスの運行を実現するための総合的な対策」をとりまとめました。

今回の軽井沢スキーバス事故対策フォローアップ会議では、貸切バスの安全性向上を確認するために設定した「総合的な対策」に係る指標等のフォローアップの他、事故から 10 年を迎えることから、今後の方針等について意見交換を実施します。

記

1. 日 時： 令和 7 年 11 月 10 日（月） 15：00～17：00
2. 場 所： 中央合同庁舎 3 号館 11 階特別会議室（WEB 会議併用方式）
3. 議 題： 貸切バスの事業概況及び事故発生状況
「総合的な対策」のフォローアップ
軽井沢スキーバス事故対策フォローアップ会議の今後の方針等
※ 検討会資料及び議事概要は、後日、国土交通省ウェブサイトに掲載します。
(https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk1_000016.html)
4. 委員名簿： 山内 弘隆 武蔵野大学経営学部特任教授（委員長） 他〔別紙参照〕
5. 行政側： 加藤 竜祥 国土交通大臣政務官、水嶋 智 事務次官、寺田 吉道 国土交通審議官 他
6. 取材等： 会議は傍聴不可ですが、**冒頭挨拶のみ撮影可能**です。
希望される方は、**11 月 7 日（金）17 時まで**に以下の送付先にメールにて名刺のスクリーンデータ（メールアドレス・電話番号が分かるもの）を添付の上、ご連絡ください。
（会議室収容人数の関係から、**各社 1 名まで**に限定させていただきます。）
また、会議終了後、19 時より、担当者より記者レクを予定していますので 18:55 までに国土交通省 5 階記者会見室にお集まりください。

【送付先】 jiko★crp.co.jp

※ 「★」を「@」に置き換えてください。

※ 取材申し込み時のメール件名は以下のとおり、

（例）【軽井沢 FU 会議・取材申込】●●社としてください。

【お問合せ先】 代表 03-5253-8111

物流・自動車局 安全政策課	本田・植野（内線 41613）	直通 03-5253-8566
物流・自動車局 旅客課	中島・池澤（内線 41273, 41224）	直通 03-5253-8572

軽井沢スキーバス事故対策フォローアップ会議

委員一覧

◎：委員長 ○：委員長代理

安部 誠治	関西大学名誉教授
池之谷 潤	全日本交通運輸産業労働組合協議会議長
稲垣 敏之	筑波大学大学執行役員
蝦名 邦晴	（一社）日本旅行業協会理事長
加藤 博和	名古屋大学大学院環境学研究科教授
郷野 智砂子	（一社）全国消費者団体連絡会事務局長
○ 酒井 一博	（公財）大原記念労働科学研究所主管研究員
清水 一郎	（公社）日本バス協会会長
松田 英三	運輸審議会前委員
三浦 雅生	弁護士
水野 幸治	名古屋大学大学院工学研究科教授
村木 美貴	千葉大学大学院工学研究院教授
村山 吉三郎	（一社）全国旅行業協会副会長
◎ 山内 弘隆	武蔵野大学経営学部特任教授

（五十音順、敬称略）